

沿革

1977年、18名の弦楽合奏団として結成。翌1978年に活動の拠点となる京都府の舞鶴市、綾部市、福知山市の頭文字Maizuru, Ayabe, Fukuchiyamaから“MAF弦楽合奏団”と命名されました。“MAF”は“マーフ”と発音しています。

その後、1987年に“MAF室内管弦楽団”と改称。さらに1991年には編成の大型化に伴い名称を現在の“MAF管弦楽団”に変更、本格的なアマチュアオーケストラとして精力的に活動を行っています。

1982年に第1回の定期公演を舞鶴市民会館で開催。以降毎年1回、同会館の他福知山市民会館で開催、1991年からは会場を舞鶴市総合文化会館に、また2005年からは京都府中丹文化会館に会場を移し現在まで続けています。

この間、1991年にはオールアマチュアによるベートーベンの第9演奏会、1997年には宮津市でミュージカル“サウンド・オブ・ミュージック”を、また2003年にはヘンデルのオラトリオ“メサイア”全曲演奏を行ったほか、2004年のあやべ市民合唱祭において“合唱団あやべ”と共に三枝成章作曲“ふるさと”はあやべオーケストラ版の初演を行っています。



【これまでの主な活動】

定期公演：年1回、6月に開催。会場：京都府中丹文化会館

特別公演（'97年サウンドオブミュージック、'03年メサイア）

ウィンターコンサート：年1回、11～12月に開催。

MAF管弦楽団大江町バロック演奏会（'93年10月）

中丹文化芸術祭中丹音楽フェスティバル（'90年8月、'92年11月）

福知山城コンサート「弦楽の夕べ」（'90年9月）

舞鶴まち遊びフェスティバル（'92年9月）

舞鶴赤レンガ博物館オープニング（'93年11月）

宮津市世屋小学校夕ぐれコンサート（'94年～'97年、毎年8月）

SKYふれあいフェスティバル（主催：京都府など）「ふれあいコンサート」（'08年3月：宮津会館）

福知山市榎原観瀧寺コンサート（'08年9月、'09年9月、'10年10月）

福知山市夜久野町瑞林寺コンサート（'08年3月）

福知山市「萩の寺」養泉寺コンサート（'96年9月、'98年9月）

野田川町三河内梅林寺コンサート（'98年10月）

野田川町ふれあいコンサート（'99年11月、'00年11月、'01年11月）

綾部市民合唱祭（'99年、'00年、'04年、'10年12月）

綾部市宝住寺お月見プチコンサート（'10年9月ほか）

保育園、小学校、中学校等での訪問演奏

（福知山市三和中学校、舞鶴市東山寺保育園、与謝野町山田小学校、三河内小学校、舞鶴工業高等専門学校など）

